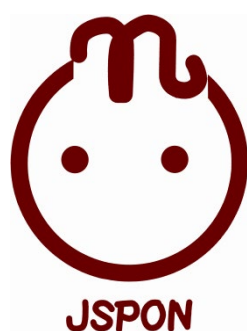


特定非営利活動法人
日本小児がん看護学会認定
小児がん看護師 手引き



日本小児がん看護学会

2022年10月

はじめに

日本小児がん看護学会は、2003年2月、国内で臨床・地域・教育研究に携わる看護師がともに集い情報交換を行うことを目的に、日本小児がん看護研究会として発足しました。

現在は特定非営利活動法人日本小児がん看護学会として、小児がんの子どもと家族を支援する看護職・関連職種およびその他支援に携わる専門職に対し、より高度な知識・技術を得るため、研鑽の機会を設けることを目的に活動しています。具体的には、看護実践と教育・研究の向上・発展に資すること、加えて広く市民に対し小児がんの子どもと家族への理解を深め、子どもの健康維持・増進に関心を深めるための活動をもって、医療福祉の増進に寄与しています。

2007年には『がん対策基本法』が施行され、がんに対する社会の関心と共に、新たな医療制度がスタートしました。また2012年の第2期がん対策推進基本計画には小児がん医療の充実が位置づけられ、全国に15施設の小児がん拠点病院が指定されました。さらに2017年、第3期がん対策推進基本計画では、国の取り組むべき課題として医師・看護師等の医療従事者に対する専門教育が記され、小児がん拠点病院には小児がん看護を専門とする看護師の配置が期待されています。これからの小児がん医療は、多職種協働チームによるトータルケアが必須であり、よりよい医療を実現するためには、専門医・看護師及び多職種の専門性を生かした協働が不可欠です。

そこで社会の潮流と国民のニーズにこたえ、日本小児がん看護学会では、第3期がん対策推進基本計画に則り、小児がん拠点病院や日本小児血液・がん学会等の他学会と密接に連携をとりながら、現場のニーズを基盤に、時代に即した小児がん看護の発展のため、研修プログラム制度を新たに開設し、小児がん患者・家族のために貢献できる専門性をもった看護師を全国に輩出いたします。

日本小児がん看護学会認定 小児がん看護師とは

日本小児がん看護学会認定「小児がん看護師」制度は、社会の流れと時代のニーズに沿って小児がん医療を担う専門職の一員として、小児がん看護の知識・技術を深めた専門性の高い看護師を育成し、小児がん看護実践の質向上を図ることを目的としています。

この制度に基づく所定の課程をすべて修了した看護師は、「**小児がん看護師(pediatric oncology nurse ; PON)**」として認定され、以下の役割を果たすことが求められます。

1. 小児がんの子どもの権利を尊重し、成長・発達に応じたその子らしい療養生活を支援する
2. 小児がんの病態・治療及び、子どもと家族の療養体験の特徴を理解し、専門的知識・技術を用いた看護実践を行う
3. 小児がん看護実践について、他の看護師の相談にのり、助言を行う
4. 小児がんの子どもと家族の QOL 向上を目指したトータルケアを行うために、多職種と連携・協働する

小児がん看護研修の概要

本研修は、小児がん看護実践における知識と技術を高め、現場で小児がん看護の質向上に寄与する看護師の育成を目指しています。また、段階的な研修制度を設け、小児がん臨床に初めてかかわる看護職やコメディカルスタッフのための小児がん看護の基礎知識を習得する「基礎コース」と、小児がん看護の高度な知識を習得し、専門性を備え、現場でリーダーシップをとれる看護師を育成する「認定コース」の2段階で構成されています。

「認定コース」の受講には「基礎コース」の受講が必須ですが、「基礎コース」のみの受講も奨励しています。「基礎コース」と「認定コース」の単元をすべて修了後、集合研修に参加します。「基礎コース」受講開始から5年以内に認定審査に申請し、合格すると、「日本小児がん看護学会認定小児がん看護師」として認定されます。

- 1. 研修コース：**「基礎コース」とは、小児がん看護の基礎知識を習得するコースとなります。「認定コース」とは、小児がん看護の高度な知識を習得し、専門性を備え、現場でリーダーシップがとれる看護師を育成するコースです。
- 2. 受講開始時期：**3月、6月、9月、12月（年4回）となります。
- 3. 募集期間：**受講開始2か月前の10日から前月の10日までです。小児がん看護師公式サイト研修受講申込みページをご参照ください。
- 4. 研修方法：**e-ラーニングを基本としますので、受講できる環境を各自で設定してください。認定コースには、集合研修があります。
- 5. 受講要件：**研修を受講するためには、以下の要件を全て満たしている必要があります。申し込み前には、学会への入会手続きを済ませ、会員番号の取得、年会費の支払いをお願いします。
 - 1) 「基礎コース」受講要件
 - (1) 日本小児がん看護学会正会員であること
 - (2) 医療福祉・教育関係者など小児がんの子どもと家族に関わる者
 - 2) 「認定コース」受講要件
上記の要件に加え、下記をすべて満たしていること。
 - (1) 日本国の正看護師の免許を有すること
 - (2) 看護師実務経験が通算3年以上であること
そのうち、小児がん看護実務経験があること
 - (3) 「基礎コース」を修了していること
 - 3) 小児がん看護師申請要件
申請時点で下記をすべて満たしていること。
 - (1) 日本国の正看護師の免許を有すること

- (2) 日本小児がん看護学会正会員であること
- (3) 看護師実務経験が通算 3 年以上であること
- (4) 小児がん看護経験が 1 年以上であること
- (5) 小児がん看護研修（基礎・認定コース、集合研修）を全て修了していること
- (6) 基礎コース受講開始日から 5 年以内であること

6. 受講料：「基礎コース」は 15,000 円、「認定コース」は 25,000 円です。

7. 受講料の入金：下記口座に学会番号と氏名を記載し、入金してください。

郵便振替口座 00190-4-697395

（他金融機関からの振込用口座 ゆうちょ銀行 〇一九 店 0697395）

名 称 （特非）日本小児がん看護学会（認定制度）

カナ名称 トクヒ）ニホンショウニガンカンゴガツカイニンテイセイト

※学会年会費支払い口座とは異なりますので、ご注意ください。

※受講開始には、①受講料及び、②当該年度の学会年会費の支払いが必要になります。コース受講締切日までに①、②の両方が支払われていない場合、受講開始が遅れることがあります。

8. 受講期限：「基礎コース」は、受講開始から 1 年以内です。「認定コース」は、「基礎コース」受講開始日から 3 年以内に受講を開始し、2 年以内ですべての研修を修了してください。期限内に修了できない場合は、e-ラーニングの閲覧ができなくなります。

9. 受講開始メールの送付：受講審査が行なわれ、受講が認められると、受講開始月の前月末に研修の受講案内（ID と PW）が指定のメールに送付されます。案内に従って受講を開始してください。

10. e-ラーニングの受講方法

- 1) ID とパスワードを入力します。これは、申請者個人に付与されたものであり、複数で共有することはできません。
- 2) 単元の履修順序は問いません。
- 3) 単元ごとに確認テストを実施します。確認テストは選択問題で、100%の正解が条件となります。ただし、繰り返し受けることが可能です。
- 4) ID とパスワードを入力し、受講の進捗状況を確認することができます。

11. 副教材：書籍「小児がん看護テキストブック」杏林書院を推奨します（自費にてご購入ください）。

※現在出版準備中となっております。出版しましたら、小児がん看護師公式サイトでお知らせいたします。

12. 修了証発行：「基礎コース」修了証の発行を希望される方は、事務局へメールで依頼をしてください。翌月にメール添付で発行致します。

13. 留意点

※既納の受講料および審査料は原則として返却いたしません。

※受講開始メールが届きましたら、すみやかにログイン可能かご確認ください。

受講期限の延長はシステム上行うことができません。

<認定までの流れ>

小児がん看護研修 「基礎コース」受講の流れ

学会費納入確認

- * 最初は全員が基礎コースを受講する
- * 学会への入会手続きを事前に完了し、年会費を納入する
- * 受講年度の年会費納入状況は学会管理システム参照できる



基礎コース申し込み

- * 小児がん看護師公式サイト研修受講申し込みページから Google フォームで申し込みをする
- * 申込後、自動返信メールが届く



受講料の振り込み

- * 受講料(15,000円)をコース申し込み締切日までに振り込む



基礎コース受講

- * 受講料、年会費納入確認後、ID・PWがメールで送られてくる(前月末)



確認テスト

- * e-ラーニングにて各単元受講後、確認テストを行う
- * 100%正解で1単元が修了する
- * 基礎コースの受講開始から1年以内で全単元を修了する



修了証の発行

- * 基礎コース修了証希望の方は、事務局へメール連絡する
- * 事務局で確認後、メール添付で発行する(翌月上旬)

受講期間
1年以内

小児がん看護研修 「認定コース」受講から小児がん看護師申請の流れ

学会費納入確認

- * 基礎コース受講開始日から3年以内であること
- * 受講年度の年会費納入状況は学会管理システムで参照できる

認定コース申し込み

- * 小児がん看護師公式サイト研修受講申し込みページから Google フォームで申し込みをする
- * 申込後、自動返信メールが届く

受講料の振り込み

- * 受講料(25,000円)をコース申し込み締め切り日までに振り込む

認定コース受講

- * 受講料、年会費納入確認後、ID・PWがメールで送られてくる(前月末)

確認テスト

- * e-ラーニングにて各単元の受講後、確認テストを行う
- * 100%正解で1単元が修了する

集合研修

- * 小児がん看護師公式サイト研修受講申し込みページから Google フォームで申し込みをする
- * 当該年度の年会費の納入が必要
- * 認定コースの受講開始から2年以内に集合研修まで修了する

修了証の発行

- * 認定コース修了証希望の方は、事務局へメール連絡する
- * 事務局で確認後、メール添付で発行する(翌月上旬)

実践報告書作成

- * 実践報告書記載の手引きを参照のこと。申請書類と一緒に提出する

申請料を振り込み
認定申請へ

- * 認定申請には、当該年度の年会費の納入が必要
- * 基礎コースの受講開始から5年以内に申請する
- * 申請料(10,000円)を振り込む
- * 小児がん看護師公式サイト認定申請・更新ページから認定申請入力フォームを記載し、所定の書類を記載し、指定 Dropbox にアップロードする

書類審査

理事会での承認

- * 審査の期間は約2ヶ月間となる

「小児がん看護師証」の発行

- * 小児がん看護師の有効期間は5年間

受講期間
2年以内

研修プログラム

1. e-ラーニング

「基礎コース」(表内※マーク)は25単元、「認定コース」は15単元、合計40単元を履修します。1単元は約20分で設定されていますが、単元ごとに複数のコマがありますのでご注意ください。内容は以下の表のとおりです。

内 容	※基礎コース
I 小児がん医療を取り巻く状況 1. 小児がんの特性(疫学, 診断・治療の概要と動向) 2. 医療政策の動向と医療体制の整備(がん対策推進基本計画, 小児がん拠点病院について) 3. 小児がんの治療体制(発生状況と治療成績把握に向けた疾患登録事業, JCCG)	※
II 小児がん看護の基盤 1. 子ども・家族中心のケアを実現する小児がん看護師の役割 2. 小児がんの子どもと家族の体験 3. 子どもの発達支援(子どもらしい生活環境, 安全・安心の保証) 4. AYA世代のがん患者ケア 5. 小児がんの子どもと家族のQOLの向上(必要最小限の制限と子ども・家族の尊重) 6. 小児がんの子ども・家族とのコミュニケーション 7. トータルケア	※ ※ ※ ※ ※ ※
III 主な疾患と治療の理解 1. 小児がんの治療の特徴 2. 小児がんの緩和ケア 3. CVカテーテル 4. 主な疾患と治療 1) 白血病・リンパ腫 2) 髄芽腫 3) 神経芽腫 4) その他の固形腫瘍 5. オンコロジーエマーゼンシー 6. 晩期合併症	※ ※ ※ ※×4

<p>IV 小児がん看護実践</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 信頼関係の構築（入院時から退院後の外来フォローまで） 2. 生活の場としての入院環境（遊び，学習，食事，活動，休息，家族・友人との関係の維持） 3. 検査・処置・治療に伴う苦痛の緩和 基本的なアプローチ，子どもの発達過程に沿ったセルフケア，アセスメント，介入方法の種類，子どもと家族への生活支援 <ol style="list-style-type: none"> 1) 検査・処置に伴う苦痛緩和 2) 感染予防，隔離，制限，安全（感染症対策） 3) 骨髄抑制 4) 痛み 5) 悪心・嘔吐 6) 口腔粘膜障害，味覚異常 7) 下痢・便秘 8) 倦怠感 4. 小児がんと栄養 5. 小児がんと運動 6. 家族への支援（親，きょうだい，祖父母など） 	<p>※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※</p>
<p>V 特別なニーズを持つ小児がんの子どもへの看護実践</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 退院支援（復学・復園） 2. 長期フォローアップケア 3. 移行期自立支援 4. 造血幹細胞移植時のケア 5. エンド・オブ・ライフケア（グリーフケアも含む） 6. 在宅ケア 	
<p>VI 医療環境安全対策（看護師および患者・家族への教育）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 抗がん剤の曝露対策 2. 看護師のワーク・エンゲージメント 	<p>※</p>
<p>VII 小児がんを取り巻く社会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療保障，障害福祉制度 2. ピアサポートと協働 	

e-ラーニング の製作と配信に当たり、2018 年～2022 年まで、東京大学および日本産業パートナーズ株式会社から支援を受けました。

2. 集合研修

「認定コース」では、すべての e-ラーニングの修了後に集合研修があります。以下の内容を理解し、小児がん看護師公式サイト Google フォームよりお申し込みください。

1) 目的

本集合研修は、e-ラーニングにおいて学修した小児がん看護の知識・技術を活用し、他者との事例検討を通して小児がん看護を実践する力、及び多職種チームの連携・調整を行う力を養うことを目的とする。

2) 目標

- (1) 多角的なアセスメントから看護問題を抽出し、小児がんの子どもの病態・治療、及び成長・発達に応じた看護ケアを提案することができる。
- (2) 小児がんの子どもの権利を尊重し、子どもと家族の生活の質向上を目指したトータルケアの視点をもって、多職種と連携・協働した支援が明示できる。

3) 研修日程

年 2 回開催（今年度予定については小児がん看護師公式サイト研修受講申込みページをご参照ください）

4) 研修内容

- (1) 講義：子どもの権利擁護、多職種連携チームでトータルケアを推進するための技術、小児がん看護を実践する上で必要な最新情報や治療等に関する講義を受ける。
- (2) 事例検討：日頃の臨床経験や e-ラーニングでの学びをもとに、小児がん患者と家族に関する事例のトータルケアについてグループワークの場で討論をする。

認定審査

認定審査は、書類審査によって行います。日本小児がん看護学会認定審査部会で審査をし、日本小児がん看護学会理事会の承認を受けます。

1. 小児がん看護師の認定申請

小児がん看護師の認定申請にあたっては、小児がん看護の臨床現場における課題に対し、これまでに学修した e-ラーニングおよび集合研修の内容を活かし、ご自身が取り組んだ実践について記述した実践報告書の提出が必要になります。

1) 時期は年 1 回、締切りは 1 月末日となります。

申請の際は、小児がん看護師公式サイト認定申請・更新ページより、認定申請入力フォームをご記入ください。

2) (1) ~ (5) の書類を指定の URL にアップロードしてください。基礎コース受講開始日から 5 年以内が有効です。事務局より書類の受領連絡があります。

(1) 小児がん看護師申請書 (様式 1)

(2) 小児がん看護師申請者 履歴書 (様式 2)

(3) 小児がん看護師推薦書 ・ ホームページ情報公開確認書 (様式 3)

(4) 認定申請料の受領書 (写真を添付)

(5) 学会認定小児がん看護師 ・ 実践報告書

アップロード先：小児がん看護師認定事務局 Dropbox

申請期間内に、小児がん看護師公式サイト認定申請・更新ページより申請できます。

3) 認定審査不合格の場合、基礎コース受講開始から 5 年以内であれば再申請が可能です。

2. 申請料の入金

下記口座に学会番号と氏名を記載し、申請料 10,000 円を入金してください。

郵便振替口座 00190-4-697395

(他金融機関からの振込用口座 ゆうちょ銀行 〇一九 店 0697395)

名 称 (特非) 日本小児がん看護学会 (認定制度)

カナ名称 トクヒ) ニホンショウニガンカンゴガツカイニンテイセイト

※学会年会費支払い口座とは異なりますので、ご注意ください。

※入金は、認定申請期間内のみ受け付けます。

3. 実践報告書について

- 1) 課題内容：小児がん看護の臨床現場における課題に対し、これまでに学修した e-ラーニングおよび集合研修の内容を活かし、自身が取り組んだ看護実践について記述してください。実践の期間は、認定コース受講開始以降とします。内容は、以下の 3 つから 1 つ選択してください。
 - ① 小児がんの子ども及びその家族に対する医療提供に関わる直接的な看護実践
(例：症状マネジメント、治療に関わる意思決定支援、在宅医療への移行に向けた取り組みなど)
 - ② 小児がんの子ども及びその家族に対する療養支援に関わる直接的な看護実践
(例：セルフケア支援、復学支援、きょうだい支援、家族支援など)
 - ③ 臨床現場における人材育成・ケア提供体制整備など小児がんの子ども及びその家族に対する間接的な取り組み（例：小児がん看護に関わる支援体制の整備、多職種連携によるチーム医療体制の整備など）
- 2) 記載方法及び留意点：実践報告書は下記の内容を満たし、記述方法を参照のうえ記述してください。
 - ① 実践の期間は、認定コース受講開始以降とする
 - ② 所定のフォーマットを用い、2400 字以内で記述し、文末に文字数を記入してください。
 - ③ 所定のフォーマット内で指定された 1～5 までの全ての項目について記述してください。
 - ④ 初出の略語は正式名称を記載します。組織内のみで使用している用語は記載せず、わかりやすい文章で記述してください。
 - ⑤ 所属機関の承認を得たうえで、提出してください。
 - ⑥ 個人/施設などが特定されないよう匿名性を確保するとともに、著作権や登録商標などに配慮してください。
 - ⑦ 申請者自身が行った実践的な取り組みを記述し、虚偽の記載がないよう留意してください。
 - ⑧ 学会や研究会での発表・報告、他資格申請の際に使用した内容ではないものとします。
 - ⑨ 記載方法及び留意点：実践報告書は下記の内容を満たし、記述方法を参照のうえ記述してください。
- 3) 「小児がん看護実践報告書」で、事例の対象となる小児がん看護の範囲は、以下の通りです。

小児がんとは、小児期すなわち 15 歳以下の子どもに発生する悪性腫瘍と定義されています。しかし多くの小児期特有の悪性腫瘍の場合には、成長過程で再発・転移を繰り返す、または二次がんの発症により、小児科等において 15 歳以上の思春期・青年期の患者が治療を受けている現状があります。さらに小児がん治療後の晩期合併症に対して、生涯に渡り長期フォローアップが必要です。また、高校・大学・専門学校などの学生は、小児期の子どもと同様

に経済的自立には至っておらず、就学・就職などの特有のライフイベントがあります。このため、小児期のみならず、思春期・青年期においても、小児期特有の悪性腫瘍を発症した場合、発達や経過を考慮した専門的知識が必要となります。

以上の現状を踏まえ、『思春期・青年期（22歳頃）までに悪性腫瘍を発症した患者と家族への診断前から、治療中、治療後、長期フォローアップにおける看護』を実践報告書における事例の対象範囲とします。

4. 認定審査

日本小児がん看護学会認定委員会認定審査部会にて、審査を行ないます。

5. 認定証等の発行

理事会で承認後、「認定審査結果通知書」「日本小児がん看護学会認定 小児がん看護師証」「小児がん看護師認定証カード」を郵送いたします。原則、4月末に発送いたします。

6. 更新

小児がん看護師の有効期間は5年間になります。期限までに更新審査を終えられるよう、指定の申請期間内に、指定の書類を添えて申請を行ってください。詳細は、小児がん看護師公式サイト認定申請・更新のページで確認してください（現在準備中になります。追ってお知らせいたします）。

記入例

日本小児がん看護学会認定 小児がん看護師申請書

私は、日本小児がん看護学会規定の研修をすべて修了したので、日本小児がん看護学会認定小児がん看護師の認定審査のため、下記の書類を添えて申請いたします。

申請者氏名 自筆でお願いします
(申請者自署)

 200●年○●月 ○●日

提出書類にを入れる

- 小児がん看護師申請書（様式1）
- 小児がん看護師申請者 履歴書（様式2）
- 小児がん看護師推薦書・ホームページ情報等公開確認書（様式3）
- 認定申請料の受領書
- 学会認定小児がん看護師・実践報告書

記入例

小児がん看護師推薦書・ホームページ情報公開確認書

申請者氏名 _____
(申請者自署)

上記の者は、小児がん看護に従事し、学会認定小児がん看護師として
適格であることを認め責任をもって推薦します。

20〇● 年 〇●月 〇●日

推薦者の所属・職位 看護部・看護部長に相当する職位

推薦者氏名* (推薦者自署) 推薦者自筆でお願いします
* 所属長 (看護部長に相当する職位の方)

小児がん看護師に認定された場合、当学会ホームページ等において、都道府県、所属施設、氏名を公開することを推奨しております。

申請者の方は、上長とご相談いただき、以下の項目より該当するものをお選びください。

- 都道府県、所属組織、氏名の公開を承諾
- 都道府県、所属組織のみの公開を承諾
- 都道府県、氏名のみの公開を承諾
- 都道府県のみ公開を承諾